

第107号議案 令和2年度長崎市一般会計補正予算（第9号）

目次	ページ
1 【補助】保健環境試験所施設整備事業費	
検査機器整備（4.1.7）	1 ～ 2

市民健康部

令和2年7月

予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
18～19	4 衛生費	1 保健衛生費	7 保健環境 検査費	1-1	【補助】保健環境試験 所施設整備事業費 検査機器整備	千円 10,200

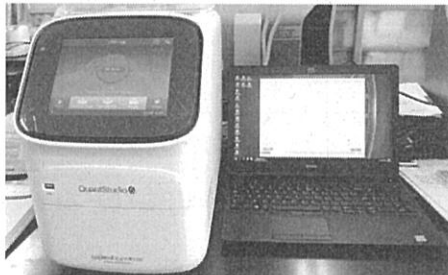
1 概 要

新型コロナウイルス感染症の第2波、第3波の感染拡大に備えるため、保健環境試験所における検査体制の整備を図り、保健所の強化につなげるもの。

なお、整備に当たっては、国の2次補正に伴い支援が拡充された「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金」を活用する。

2 事業内容

- (1)整備内容 新型コロナウイルス検査に使用する機器の購入(更新) 10,200 千円
- ア リアルタイム PCR システム(制御用パソコンシステム含む。) 1 式 8,000 千円
- イ 等温遺伝子増幅装置(蛍光LAMP法) 1 台 2,200 千円



リアルタイム PCR システム(イメージ)



等温遺伝子増幅装置(イメージ)

(2)更新理由

ア 現在、保健環境試験所では新型コロナウイルス感染症の検査を行うことができるリアルタイム PCR システムを2台所有しているが、そのうち1台は、メーカー推奨使用年数7年のところ、購入後 10 年が経過していることから、今回更新し検査体制を整える。また、本システムは新型コロナウイルス感染症の検査だけでなく、他の感染症や食中毒の検査にも使用している。

イ 現在、保健環境試験所で所有している等温遺伝子増幅装置(1台)は、メーカー推奨使用年数7年のところ、購入後 10 年が経過していることから、今回更新し検査体制を整える。更新することで、本装置でも新型コロナウイルス感染症の検査を行うことができることとなる。また、本装置は新型コロナウイルス感染症の検査だけでなく、他の感染症や食中毒の検査にも使用している。

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金※	地方債	その他	一般財源
千円 10,200	千円 —	千円 10,200	千円 —	千円 —	千円 —

※長崎県新型コロナウイルス検査実施機関設備整備事業費補助金(10/10)

(国の新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金を活用)

(参考)

① PCR 検査実施数

令和2年2月15日～7月19日 1,320人(1,354検体)

月	検査人数	検体数	1日平均検体数	1日最大検査検体数
2月	14	21	1.4	4
3月	133	150	4.9	23
4月	494	501	16.7	60
5月	60	61	2.0	11
6月	15	16	0.5	3
7月	604	605	31.8	123

※検体数については、検査対象者1人で鼻咽頭ぬぐい液や喀痰など複数検体を検査している場合があるため、検査人数と合致しない。

②検査体制の状況

検査機関	1日当たり検査可能件数 (7月19日現在)
保健環境試験所	60 (※今回の更新後は74)
長崎大学病院	540
長崎みなとメディカルセンター	24
長崎地域外来・検査センター	60
済生会長崎病院	12
計	696